

特定非営利活動法人WE 21 ジャパン大和

2020 年度 活動報告

新型コロナウイルス感染症の流行により、世界も私たちの日常も一変しました。緊急事態宣言が国から発出され、ショップ始まって以来初めての長期休業を余儀なくされました。

その後、感染予防対策を取りつつ時短営業での再開となりましたが、ショップの売り上げは大幅にダウンし存続も危ぶまれるような状況となりました。それでも、国や県、市からの支援があり、提供品も集まり、来店者も徐々に増加して、何とか維持することができています。

そんな中、一番の目的である支援が充分にできないことは残念ですが、来店者の方々やボランティアのショップ再開を待ち望んでいたという声に、私たちの活動が無駄ではないことを再確認することができました。

| 活動方針 | 活動点検・評価 |
|---|--|
| <p>1. 民際支援事業 アジアの人々の生活向上と自立のための活動を支援・連携していきます。</p> <p>1) 支援事業をすすめるため、必要な講座へ参加し理解を深めます。</p> <p>2) アジアの女性たちの生活向上に寄与することを目的として、フェアトレード品を継続して扱います。</p> <p>3) 海外NGO、国内NGOのプロジェクト支援をおこないます。 ・必要に応じ緊急支援に取り組みます。</p> <p>4) 10月の世界貧困撲滅デーに向けた取り組みをします。</p> | <p>1. 民際支援事業</p> <p>1) コロナ禍のため、講座への参加を控えました。支援先のカンボジアからは 2021 年度の活動計画書が送られてきたので、運営員会で内容を共有し支援を決めました。</p> <p>2) フェアトレード品を継続して取り扱いました。 ・ジンジャーティーはコロナ禍のため一時入荷が中断していましたが、12月から販売を再開することが出来ました。パッケージが変わり、価格も少し値上がりしました。 ・アッシーラ石けんは現地の都合により、残念ながら製造中止となりました。</p> <p>3) 緊急事態宣言により、臨時休業や時短営業をしたため収益が大幅に減少したなか、例年に比べて少額とはなりましたが、支援を実施することが出来ました。 福島「たらちね」からコロナ対策のための緊急支援の要請がありましたが、運営が厳しい状況で要請にこたえられませんでした。</p> <p>4) 10月に「貧困なくそうキャンペーン」を実施し、店内掲示をしてアピールすると共に募金を募りました。(10/16 売り上げ 19,760円+募金収入 740円) 「みんなで布チョッキン」については、寄付のみを来店者にお願ひし、密を避けるために布はス</p> |

| | |
|--|---|
| <p>5) 3.11 を忘れないキャンペーンを実施して東日本大震災の被災者に思いを寄せると共に、店頭で現状のアピールを続けていきます。</p> | <p>スタッフが切って用意し、CYRに送りました。 (人形2体、ボール大6、小7及び寄付8,500円) 募金収入、10/16 売り上げ、布チョッキンの寄付を合わせて29,000円をCYRに寄付しました。</p> <p>5)・「3.11 をわすれないキャンペーン」では掲示物を展示し、来店者にアピールすると共に募金を実施しました。当日のショップの売り上げと募金を合わせて3万円を「ザ・ピープル」(東日本大震災復興支援とオーガニックコットンプロジェクトを実施している)に寄付しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東北支援の一環として、三陸の海産物を年間通して取り扱いました。好評でした。 |
| <p>2. 資源のリユース・リサイクルを推進する事業</p> <p>1) チャリティーショップ「WEショップやまと」の運営をします。 ショップスタッフを探しながらボランティアと連携し、ショップ運営に責任をもちます。</p> <p>2) リメイクチームを中心にリメイク文化を広げます。</p> <p>3) 廃油の回収に取り組みます。</p> <p>4) 同じ目的をもって地域で活動してい</p> | <p>2. 資源のリユース・リサイクルを推進する事業</p> <p>1) 6月の運営委員会で年間計画をたてて、ショップ運営を行いました。 また、今年度は、新型コロナウイルス感染症対策(マスクの着用、手指やドアノブの消毒、レジ前の覆いの設置等を施し、定期的に換気を行う)を実施してのショップ運営となりました。 また、三密を避けるために、チラシを配布してのいつもの通りのセールは実施しませんでした。代わりに衣類、雑貨、バッグ、その他と分けて、ゲリラ的にセールを実施しました。 衣類については、常設の半額コーナーを設け、食器のワゴンセールは不定期で実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍のため、国の緊急事態宣言が出ていた期間のうち、4/13から5/16まで臨時休業しました。 また、4/1~4/11と5/18以降、営業時間を13:00~16:00(8,9月は16:30)に短縮してショップを開業しています。 ・2度目の緊急事態宣言と大和市内の感染者数が急増したため、1/19~2/7まで臨時休業しました。 <p>2) お客様からの提供もあり、マスク販売が好評でした。</p> <p>3) 毎月、回収しました。回収量は240kgでした。</p> <p>4) 全国からWE21 ジャパンへの寄付品のうち、年間</p> |

| | |
|--|---|
| <p>る他のローカル組織と連携し、リユース・リサイクル事業をすすめていきます。</p> <p>5) プリン石けん作りを通して、環境に優しい暮らしを提案していきます。</p> | <p>を通じて計 10 箱の提供を受けました。</p> <p>また、WE フェスタの中止に伴い、5 箱の提供を受け、WE21 ジャパンに 5 千円の活動推進費を送金しました。</p> <p>5) 昨年度作成のものがあり、引き続き店頭で販売しました。</p> |
| <p>3. 広報活動</p> <p>WE 21 ジャパン大和の活動を広げ、理解を深めるために情報の受発信に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 情報紙「WE ひろば」の発行 3回 各 100 枚（初回は 200 枚） ・ ショップちらしの発行 拡大ちらしの配布 フェア・セールチラシ 各 2,000 枚 配布エリアを考えて配布します。 ・ ポスター、支援ニュース、パンフレット等を活用した店内掲示を充実させます。 ・ 会員へ「WE ひろば」を発送します。（3 回/年） ・ A 看板を活用します。 ・ ホームページを活用し情報を発信していきます。 | <p>3. 広報活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「WE ひろば」を 7 月に 1 回目（150 枚）、11 月に 2 回目（100 枚）、2 月に 3 回目（100 枚）を発行しました。 ・ コロナ禍のため、ちらしの配布は店頭のみで実施しました。 ・ 支援報告を書き替えて掲示し、お客様への活動の説明の折などに活用しました。 ・ 会員へ「WE ひろば」を 7 月、11 月、2 月に発送しました。2 月には WE の広報紙「めぐりめぐる」も同封しました。 ・ A 看板は季節ごとや行事のお知らせ等に活用しました。 ・ 新しい情報を発信しました。 |
| <p>4. 組織活動</p> <p>1) 運営委員会</p> <p>① 事業活動の執行に責任を持ちます。</p> | <p>4. 組織活動</p> <p>1) 運営委員会</p> <p>① ・ 総会は書面で開催し、全議案が可決されました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 年間活動計画に沿って活動を進めると共に、毎月の運営委員会でショップの売上等を共有しました。 ・ 臨時休業や時短営業のために、運営が非常に厳しい状態になりました。国の持続化給付金や県や市の新型コロナ感染拡大防止協力金に応募し、それ |

| | |
|--|--|
| <p>②WE21 ジャパン大和の運動を地域に広げ、会員の拡大に努めます。 目標：45人</p> <p>③WE21 ジャパン及びショップ運営の充実を図り、運動を広げるためにボランティアの参加拡大をすすめます。</p> <p>2) WE 講座の開催 WE21 ジャパン大和のあり方を学び、問題意識の向上をめざします。</p> <p>3) ボランティアミーティング ボランティア・ショップスタッフ・運営委員が交流し、ショップ運営や支援活動等について理解を深められるよう定例化して開催します。</p> | <p>ぞれ給付が実施され、運営費の確保ができました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急の事態に備えて、一定程度の運営費の確保をすることの必要性を痛感し、今後留保資金を持つことにしました。 <p>②会員は年度当初より1人増えて、44人になりました。 会費納入者は42人でした。</p> <p>③臨時休業や時短営業を継続したため、積極的な呼びかけは出来ませんでした。店頭ポスターが功を奏し、新しいボランティアが1人増えました。</p> <p>2) WE 講座の開催 密を避けるため、開催しませんでした。</p> <p>3) 今年度はコロナ禍のためミーティングを開催できませんでしたので、ショップの状況を手紙とハガキでボランティアの皆さんに伝えました。暑中見舞いと年賀状には「お買い物券」を添付し、ショップに来てもらう契機とし、情報交換につとめました。</p> |
| <p>5. 平和な社会の実現に向けての活動 さまざまな情勢を捉えながら、平和にむけた運動に取り組みます。</p> | <p>5. 平和な社会の実現に向けての活動 ・WE21 ジャパンの平和政策チームにメンバーが参加し状況を運営委員会で共有しました。 講座「SDGsとコロナ禍」に参加しました。</p> |
| <p>6. 他の市民団体等との連携 活動の拡大をはかるため他団体との交流に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティオプティマム福祉地域協議会大和に参加します。 (市民まつりへの参加等) ・イベントや講座へ参加します。 ・中高校生のボランティアを受け入れます。 ・地域の朝市に参加します。 | <p>6. 他の市民団体等との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・連絡会に参加しました。総会は今年度はメールでの実施となりました。 市民まつりは中止となりました。 ・イベントや講座は開催されませんでした。 ・コロナ禍ためと夏休みが変則的で2週間程度と短かったこともあり、申し込みはありませんでした。 ・地域の朝市は休止されたため、参加できませんでした。 |

| | |
|--|---|
| <p>7. 企業や事業者との連携</p> <p>1) 社協の赤い羽根共同募金活動に参加します。</p> <p>2) イオン大和店の黄色いレシートキャンペーンに引き続き参加します。</p> | <p>7. 企業や事業者との連携</p> <p>1) 今年度の募金活動は10/1～10/10まで、店頭で募金箱を置いて実施することにしました。募金額は6,920円でした。</p> <p>2) イオン大和店の黄色いレシートキャンペーン昨年度分16,100円を寄付金として頂きました。今年度の参加申し込みをしました。</p> |
|--|---|